

概況

〔6月～8月の動き〕

弱い動きが続いている。

生産活動は一進一退が続く。乗用車の販売台数(8月軽自動車を含む)は2カ月連続で前年比減少し、大型小売店の総販売額(7月全店ベース)は4カ月連続で前年を下回った。新設住宅着工戸数(7月)も前年比5カ月連続で減少するなど、消費税率引き上げの影響とみられる低迷が続いている。公共工事(7月保証対象請負総額)は2カ月連続で前年を上回り、輸出額(7月細島港)は2カ月ぶりに前年比増加した。有効求人倍率(7月:0.93倍)は前月比低下し、雇用環境の改善にも一服感がみられる。

県内経済は、個人消費を中心に弱い動きが続いている。

(黒木)